



写真撮影: オージマ・スタジオ有限公司



菅亮平 (3D Model, Gateposts of the Kankokan) 2023年



柴川敏之 (2000年後に撮影された夕陽の木(ルーネの夢)) 2023年

(大名庭園 + 美術館) × 現代アート = 記憶の庭
菅亮平・柴川敏之とめぐる

庭園で美術を見る？
美術館で庭を見る？



2023

7 | 6 THU ▶ 9 | 10 SUN



広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum



石勝 縮景園

広島県立美術館 2階 [所蔵作品展第4室] + 縮景園

<https://www.hpam.jp/>

休館日 = 7月10日(月) ※8月7日(月)は2階展示室閉室(縮景園は開催中無休) 時間 = 広島県立美術館 9:00~17:00 (金曜日は20:00まで開館) / 縮景園 9:00~18:00 ※入場は閉館・閉園の30分前まで
入館料 = 【美術館・縮景園共通券】一般610円、大学生350円 ※その他のチケットあり [主催] 広島県立美術館、縮景園
※学生券をご購入・ご入場の際は、学生証の提示をお願いします。 ※身体障害者手帳をお持ちの方や65歳以上の方、県内の大学に在学する留学生の方などは無料。(1階総合受付または縮景園受付でお申し出ください。)

◎おすすめチケット情報: 7月22日~9月10日の期間中は、「魔法の美術館展」のチケットを購入いただくと+100円で縮景園含め本展をすべてご覧いただけます!



阿波山々《縮景園図》1788-1800年頃(天明8-寛政12年)個人蔵

当館と、隣接する名勝・縮景園は、それぞれ美術館と大名庭園という趣の異なる鑑賞空間ですが、本展ではこの両施設を一体的に繋げるため、築庭400年を超える縮景園の「歴史性」を一つの切り口としながら、2人の現代アーティストの作品を展示します。

菅亮平は、戦前の縮景園に設立された国内最初期の私立美術館といわれる観古館や、園内の蔵に保管され、被爆による焼失を免れた能道具をテーマとした新作と、

近世の美術作品を併置して、美術館と縮景園の接続を図ります。

柴川敏之は、身の周りにあるものを化石(出土品)へと変容させることで「2000年後の縮景園」へと来園者を誘い、未来の名所を今日に浮かび上がらせます。

また、同氏は、所蔵作品展「魔法の広島県立美術館」において、当館を代表する作品、サルバドール・ダリ《ヴィーナスの夢》ともコラボし、当館のコレクションへの新たな視点を提示します。

美術館と庭園、過去・現代・未来とを現代アートを介して繋げようという本展。

この夏は、池泉を中心とする回遊式庭園である縮景園とともに美術館も併せてめぐり、これまでになかった新たな鑑賞体験をお楽しみください。

作家紹介

かんりょう へい
菅亮平

展示テーマ: **「Half-life of Archetype」**

1983年愛媛県生まれ。広島市立大学講師。美術館やギャラリーの展示空間そのものを題材とした制作活動を行う。近年は「空虚(ヴォイド)」への思索を起点にして、想起の芸術の今日的な可能性を追求する。

しば かわ とし ゆき
柴川敏之

展示テーマ: **「41世紀の縮景園 | PLANET GARDEN feat. MUSEUM」**

1966年大阪府生まれ。1991年広島大学大学院修了。就実短期大学教授。ポンペイ(イタリア)や草戸千軒町遺跡(広島県福山市)との出会いから、「2000年後に発掘された現代社会」をテーマに、制作活動を行う。

関連イベント

作家とめぐるギャラリートーク

- ① 柴川敏之 7月28日(金) 15:00~16:00
会場: 2階展示室+縮景園(受付: 展示室入口)
 - ② 菅亮平 7月28日(金) 17:00~17:30
会場: 2階展示室(受付: 展示室入口)
- 各回定員: 16名 / 要入場券・入園券
事前申込(電話082-221-6246)

作家とめぐるワークショップ

- ① 柴川敏之「2000年後ヘタテムスリップ! “いま”のモノを化石にしよう!」
8月10日(木) 13:00~16:00
会場: 広島県立美術館 地階講堂
対象: 小・中学生(先着12名)
要事前申込(電話082-221-6246)
- ② 菅亮平「今日(きょう)の縮景園記」
8月12日(土) 10:00~12:00
会場: 縮景園内 清風館 対象: 小学生以上(先着10名)
持参物: スマートフォン(ボイスメモが可能な録音機器)
要入園券 / 要事前申込(電話082-221-6246)

同時期の展覧会

特別展 **魔法の美術館 光と遊ぶ超体験型ミュージアム**
2023年7月22日(土)~9月24日(日)
[広島県立美術館 3階展示室]

所蔵作品展 **サマーミュージアム 魔法の広島県立美術館**
2023年7月6日(木)~9月10日(日)
[広島県立美術館 2階展示室 第1室~第3室]



- アクセス ・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m
- ・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白島線「縮景園前」下車約20m
- ・ひろしまめいぶる〜ぶ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)「県立美術館前(縮景園前)」下車約80m



菅亮平《Candles-Death Do Us Part》2023年
Photo: 橋本健祐



柴川敏之《2000年後に発掘された「招き猫」の化石》2023年



菅亮平《Pine Trees / Study》(部分)2023年



柴川敏之《2000年後に発掘された「折り鶴」の化石》2022年 Photo: 青地大輔

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上職町2-22
tel. 082-221-6246 fax. 082-223-1444

<https://www.hpam.jp/museum/>



公式Instagram

名勝 縮景園

〒730-0014 広島市中区上職町2-11
tel. 082-221-3620 fax. 082-221-0515

<https://shukkeien.jp/>